

インスリン100年、
つなげよう未来へ!

合同開催

第20回 日本先進糖尿病 治療研究会

当番世話人 中山 ひとみ
久留米大学医学部内科学講座内分泌代謝内科部門
筑後市立病院内分泌・代謝内科

第18回 1型糖尿病研究会

会長 阿比留 教生
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
先進予防医学共同専攻 内分泌・代謝内科学分野

演題募集期間 2021年5月24日(日)~7月21日(日)

- 募集対象
1型糖尿病の診療や研究に関わる、また病型に関わらず先進的糖尿病診療に関心のある医師、研究者、糖尿病療養指導士、医療スタッフなど。
- 応募方法
各研究会ホームページから応募フォームをダウンロードできます。
演題名・氏名・フリガナ・所属を記載の上、目的・方法・結論を800字以内(図表なし)にまとめて、下記メールアドレスへお送り下さい。asindtj@intergroup.co.jp
- 申請予定単位
本研究会の合同開催にあたり、以下の単位取得が認められる予定です。
◎日本糖尿病学会専門医認定更新のための単位
(参加による単位：3単位、演題による単位：3単位)
◎日本糖尿病療養指導士認定更新のための単位
(《第2群》糖尿病療養指導研修単位：2単位)

2021年
11月6日(土)~7日(日)

会場 出島メッセ長崎
〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4番(新長崎駅隣接)

お問い合わせ先(運営事務局)
株式会社インターグループ内
〒810-0042 福岡県福岡市中央区南1-15-21-3F
TEL:092-712-9530 FAX:092-712-9533
E-mail: secret-2@intergroup.co.jp

後援：一般社団法人日本糖尿病学会

<http://asindtj.org/>

<http://www.jt1d.jp/>

※いずれのHPからも詳細をご確認ください。

[合同開催] 第20回日本先進糖尿病治療研究会・第18回1型糖尿病研究会

市民公開講座

オンライン開催

2021年11月7日(日) 14:00~16:00

開催形式 オンライン開催 (ZOOMでのLIVE)

参加費 無料(事前登録制) 参加申込締切/2021年11月5日(金)

参加申込方法：右の二次元コードもしくは下記URLよりお申込み下さい。

<https://forms.gle/qeqEUsWBbaJodXfs9>

※視聴URLは2021年11月4日(木)に登録メールアドレス宛にお送りします。



インスリン100年
~知ってほしい1型糖尿病~

開会挨拶：中山 ひとみ

●第一部●

特別講演1

インスリン療法

~その歴史から実際、
そして将来展望まで~

島田 朗

埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科

特別講演2

1型糖尿病の治療

~テクノロジーを活かして~

中山 ひとみ

久留米大学/筑後市立病院 内分泌・代謝内科

閉会挨拶：阿比留 教生

●第二部●

座長：菊池 透 先生(埼玉医科大学 小児科)
南 昌江 先生(医療法人 南昌江内科クリニック)

1型糖尿病と私

~最も近くにいる相棒と
17年間生きてみて~

錦戸 慎平

長崎大学病院 内分泌代謝内科

1型糖尿病と出会い・向き合い
付き合いながらともに生きる

川速 里美

社会医療法人雪の聖母会
聖マリア病院 糖尿病センター

仲間がいるから強くなる

田仲 駿太

鹿屋体育大学 自転車競技部

お問い合わせ：第20回日本先進糖尿病治療研究会・第18回1型糖尿病研究会 合同開催運営事務局(株式会社インターグループ内) E-mail: asindtj@intergroup.co.jp

プログラム

<1日目> 11月6日(土)

第1会場(1F 会議室101 B-C)

開会挨拶

8:50～9:00

中山 ひとみ(第20回日本先進糖尿病治療研究会 当番世話人)

教育講演 1

9:00～9:40

「グルカゴン Update」

座長: 難波 光義(宝塚市立病院)

演者: 北村 忠弘(群馬大学 生体調節研究所 代謝シグナル解析分野)

「グルカゴン研究 Update ～グルカゴンを標的とした新しい診断法と治療法の可能性～」

堀江 一郎(長崎大学病院 内分泌・代謝内科)

「1型糖尿病とグルカゴン分泌異常」

パネルディスカッション

9:50～11:10

「“超実践”1型糖尿病診療」

座長: 黒田 暁生(徳島大学 先端酵素学研究所 / 糖尿病臨床・研究開発センター)

阿比留 教生(長崎大学病院 内分泌代謝内科)

パネラー: 小谷 紀子(国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

「妊娠出産における1型糖尿病の血糖管理について」

柚山 賀彦(大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学)

「超実践編 1型糖尿病治療～まず考えて、早速試して、それから考えてみる～」

小島 基靖(伊万里有田共立病院)

「私が行ってきた1型糖尿病診療・患者支援の「これまで」と「これから」」

合同総会

11:20～11:50

ランチョンセミナー 1

12:00～13:00

共催: アステラス製薬株式会社 / 寿製薬株式会社

座長: 今川 彰久(大阪医科薬科大学 内科学I教室)

演者: 三浦 順之助(東京女子医科大学 糖尿病センター内科)

「1型糖尿病 Update —最新情報と適切な治療を考える—」

YIA 選定演題 1

13:10～14:00

座長：及川 洋一（埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科）

川畑 由美子（近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科）

演者：YIA1-1 二里 哲朗（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 内分泌代謝内科学分野）

「IRF4の抗原特異的CD4⁺T細胞および自然免疫系細胞を介した1型糖尿病における免疫制御機構の解析」

YIA1-2 三根 敬一郎（佐賀大学 医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科）

「Tyrosine kinase 2 (Tyk2) 遺伝子欠損NODマウスを用いた自己免疫性1型糖尿病発症機序の解析」

YIA1-3 林 真里奈（神戸大学大学院保健学研究科 パブリックヘルス領域 健康科学分野）

「3-プロモピルビン酸投与を介した免疫細胞代謝調節による1型糖尿病発症抑制の検討」

YIA1-4 丸山 菜々子（神戸大学大学院保健学研究科 パブリックヘルス領域 健康科学分野）

「解糖系抑制物質 2-デオキシグルコースの経口投与により1型糖尿病発症は抑制される」

YIA1-5 藤本 留理子（山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学講座）

「非糖尿病患者における糖代謝の概日リズムに基づいた時計遺伝子モニタリングの有用性の検討」

YIA 選定演題 2

14:10～15:10

座長：永淵 正法（佐賀大学医学部 肝臓糖尿病内分泌内科）

福井 智康（昭和大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科）

演者：YIA2-1 本田 寛人（四條畷学園大学リハビリテーション学部）

「成人1型糖尿病患者における血糖コントロールと座位行動を含む身体活動の関連」

YIA2-2 小森田 祐二（九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学）

「1型糖尿病患者における骨折頻度、特徴、リスク因子の検討」

YIA2-3 望月 翔太（東京女子医科大学 糖尿病センター内科）

「COVID-19抑制のためのライフスタイルの変化が1型糖尿病患者に与えた影響」

YIA2-4 大井 佑夏（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学）

「間歇スキャン式CGM (isCGM) /Sensor Augmented Pump (SAP) 使用中の1型糖尿病患者におけるCGM治療域 (TIR) の季節性変動に関する検討」

YIA2-5 高木 聡（東京女子医科大学 糖尿病センター内科）

「1型糖尿病患者におけるSAP導入後4年間の有効性の検討:CGM装着率とTIRを含めた解析」

YIA2-6 山本 あかね（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科）

「点鼻グルカゴン粉末製剤処方背景因子の検討」

一般演題 3

15:25～16:15

座長：堀江 一郎（長崎大学病院 内分泌代謝内科）

村田 敬（独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター）

演者：OP3-1 田原 稔久（岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター）

「人工膵臓離脱時に投与する持効型インスリンの適正量についての検討」

OP3-2 勅使川原 早苗 (岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター)

「人工膵臓離脱後の血糖管理における手術当日の持効型インスリン皮下投与の有用性
- pilot study -」

OP3-3 林 哲範 (北里大学医学部臨床検査診断学)

「2型糖尿病透析患者において time in range は何を示すのか？」

OP3-4 浦上 達彦 (日本大学医学部小児科学系小児科分野)

「小児1型糖尿病における isCGM、rtCGM の血糖コントロール指標の比較」

OP3-5 西影 星二 (神戸大学医学部医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門)

「isCGM 使用中1型糖尿病患者における HbA1c 毎の CGM 指標目標達成率に関する検討」

特別講演

16:30 ~ 17:30

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：池上 博司 (近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科)

演者：Anette-Gabriele Ziegler (Director, Institute of Diabetes Research, Helmholtz Zentrum München)

「Current topics in type 1 diabetes —New insights from the TEDDY study—」

第2会場 (1F 101 A)

一般演題 1

9:00 ~ 9:30

座長：雨宮 伸 (埼玉医科大学病院小児科)

利根 淳仁 (岡山済生会総合病院)

演者：OP1-1 鐘江 竜子 (朝倉医師会病院 看護部)

「1型糖尿病患者への Flush glucose monitoring (FGM) 導入の効果と多職種による療養支援の検討」

OP1-2 ISCHIA 研究グループ

「系統的教育を伴う間歇スキャン CGM 使用による低血糖時間の減少：クロスオーバー多施設ランダム化比較研究」

OP1-3 菊池 透 (小児インスリン治療研究会 / 埼玉医科大学 小児科)

「我が国の小児・思春期1型糖尿病治療における先進糖尿病治療の現状」

一般演題 2

9:30 ~ 10:00

座長：加藤 研 (独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター 糖尿病内科)

清水 一紀 (心臓病センター 榊原病院 糖尿病内科)

演者：OP2-1 井手 茜 (高砂市民病院内科)

「1型糖尿病患者における α GI と超速効型インスリン併用から Ultra Rapid Lispro への切り替え後の血糖変動」

OP2-2 岡田 一樹 (久留米大学医学部 内科学講座内分泌代謝内科部門)

「インスリンポンプ療法 (CSII) におけるルムジェブ® (URLi) の血糖変動抑制効果」

OP2-3 原田 奈佳 (筑後市立病院 / 久留米大学内科学講座内分泌代謝内科部門)

「インスリンポンプ治療における新型超速効型インスリンの血糖プロファイルへの影響」

CDE・医療者のためのインスリンポンプ入門1

10:30～11:00

演者：利根 淳仁 (岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター)

「やさしく学ぶ！インスリンポンプ療法の基本と療養指導のコツ」

ランチョンセミナー2

12:00～13:00

共催：テルモ株式会社

座長：阿比留 教生 (長崎大学病院 内分泌代謝内科)

演者：前田 泰孝 (医療法人 南昌江内科クリニック / 一般社団法人 南糖尿病臨床研究センター)

「進化したリアルタイム CGM システムが血糖認識とセルフケア行動の変化をもたらす」

CDE・医療者のためのインスリンポンプ入門2

14:00～14:30

演者：錦戸 慎平 (長崎大学病院 内分泌代謝内科)

「最新のインスリンポンプ、RT-CGM のハンズオンセミナー MEDISAFE WITH™ & DEXCOM G6™ について」

一般演題4

15:25～16:15

座長：川崎 英二 (新古賀病院 糖尿病センター)

永田 正男 (高砂市民病院)

演者：OP4-1 堀田 優子 (大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学)

「1型糖尿病患者における他の自己免疫疾患合併に関する検討」

OP4-2 羽井佐 彬文 (埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科)

「緩徐進行1型糖尿病における、EIA法GAD抗体力価と病勢についての検討」

OP4-3 錦戸 慎平 (長崎大学病院内分泌代謝内科)

「IRF4遺伝子ハプロ不全は蔞島抗原特異的CD8⁺T細胞を介して糖尿病自然発症を完全に抑制する」

OP4-4 鈴木 誠也 (埼玉医科大学病院内分泌・糖尿病内科)

「Ketosis prone type 2 diabetes における蔞外分泌酵素の検討」

OP4-5 伊藤 新 (慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科)

「GLP-1受容体作動薬の免疫学的効果による自己免疫性糖尿病の改善」

————— ハンズオンセミナー会場 (1F 会議室 105) —————

ハンズオンセミナー1

11:00～12:00

共催：日本メドトロニック株式会社

ハンズオンセミナー2

14:30～15:30

共催：テルモ株式会社

<2日目> 11月7日(日)

第1会場(1F 会議室 101 B-C)

モーニングセミナー 1

8:10~9:10

共催:サノフィ株式会社

座長:豊田 雅夫(東海大学医学部 腎内分泌代謝内科学)

演者:服部 麗(名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学)

「わたしが糖尿病でもよい人生
あなたが糖尿病でもよい社会」

一般演題 5

9:20~10:00

座長:伊藤 新(慶応義塾大学医学部 内科学教室 腎臓内分泌代謝内科)

広瀬 正和(D Medical Clinic Osaka)

演者:OP5-1 大山 祐介(長崎大学生命医科学域保健学系看護学専攻)

「1型糖尿病患者の災害に対する考えや態度」

OP5-2 森 良孝(東海大学医学部 内科学系 腎内分泌代謝内科)

「インスリンポンプの注入セット・リザーバーの不適切な使用により高血糖をきたした1例」

OP5-3 芳村 魁(神戸大学医学部医学研究科糖尿病・内分泌内科学部門)

「インスリンポンプリザーバー内でインスリンが凝固した1型糖尿病の二例」

OP5-4 永山 綾子(久留米大学医学部内科学講座内分泌代謝内科部門)

「COVID19中等症患者と血糖管理;血糖変動とFGMの有効性」

教育講演 2

10:10~10:40

「インスリン治療の変遷」

座長:中山 ひとみ(久留米大学/筑後市立病院内分泌・代謝内科)

演者:島田 朗(埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

「インスリン療法~その歴史から実際、そして将来展望まで~」

合同シンポジウム

10:50~12:25

共催:テルモ株式会社/アボットジャパン合同会社/ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

「糖尿病治療の最前線」

座長:浦上 達彦(日本大学医学部小児科学系小児科分野)

山田 研太郎(朝倉医師会病院)

演者:川村 智行(大阪市立大学大学院 医学研究科発達小児医学教室)

「インスリン自動投与制御システムの最新情報」

松久 宗英(徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病・研究開発センター)

「間歇スキャン式CGMがもたらした臨床効果と展望」

西村 理明 (東京慈恵会医科大学)

「最新技術がもたらす糖尿病治療 ～個別化への道～」

ランチョンセミナー 3

12:30 ~ 13:30

共催：日本メドトロニック株式会社

座長：杉原 茂孝 (東京女子医科大学東医療センター 小児科)

演者：廣田 勇士 (神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学)

「新たなインスリンポンプ療法への期待～ハイブリッドクローズドループシステムの登場～」

閉会挨拶

13:40 ~ 13:50

阿比留 教生 (第18回1型糖尿病研究会 会長)

第2会場 (1F 101 A)

モーニングセミナー 2

8:10 ~ 9:10

共催：日本イーライリリー株式会社

座長：中山 ひとみ (久留米大学 / 筑後市立病院内分泌・代謝内科)

演者：黒田 暁生 (徳島大学 先端酵素学研究所 / 糖尿病臨床・研究開発センター)

「食後血糖管理を目的とする食事の際の追加インスリンの選び方」

一般演題 6

9:20 ~ 10:00

座長：松久 宗英 (徳島大学 先端酵素学研究所 / 糖尿病臨床・研究開発センター)

安田 尚史 (神戸大学大学院保健学研究科)

演者：OP6-1 池内 佑一 (群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル解析分野)

「膵α細胞のグルコーストランスポーターはグルカゴン分泌を制御する」

OP6-2 森 博康 (徳島大学先端酵素学研究所糖尿病臨床・研究開発センター)

「1型糖尿病における低 IGF-1 血症が骨格筋量の低下やサルコペニア合併に及ぼす影響の検討：横断的研究」

OP6-3 前田 泰孝 (医療法人南昌江内科クリニック、一般社団法人南糖尿病臨床研究センター)

「1型糖尿病患者における網膜症と CGM メトリクス「B」の相関は CGM 継続により失われる」

OP6-4 三根 敬一郎 (佐賀大学 医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科)

「新型コロナウイルス感染症患者を対象とした疾患感受性候補遺伝子多型 TYK2 promoter variant (TYK2PV) の意義」

一般演題 7

10:00 ~ 10:40

座長：大杉 満 (国立国際医療研究センター)

中條 大輔 (富山大学附属病院 臨床研究管理センター / 第一内科)

演者：OP7-1 里村 敦 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

「糖尿病性ケトアシドーシス後、インスリン療法を離脱し、75gOGTT にて正常耐糖能に復したことを確認し得た一例」

OP7-2 奥田 祐輝 (近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科)

「完全枯渇1型糖尿病に短腸症候群を併発した症例における在宅中心静脈栄養療法時の血糖制御」

OP7-3 西村 英里香 (独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター 糖尿病内科)

「SAP導入を契機に汎下垂体機能低下症を疑い、その後の低血糖改善が認められた1型糖尿病の一例」

OP7-4 米原 小百合 (大阪医科薬科大学病院糖尿病代謝・内分泌内科、大阪医科薬科大学病院皮膚科)

「多形滲出性紅斑発症後ステロイド投与中に発症した劇症1型糖尿病の一例」

一般演題 8

10:50～11:30

座長：粟田 卓也 (埼玉県立大学)

高橋 和真 (岩手県立大学看護学部 基礎看護学講座・看護学研究科)

演者：OP8-1 横山 茉貴 (富山大学附属病院第一内科)

「1型糖尿病感受性および抵抗性の両者のHLAハプロタイプを保有した緩徐進行1型糖尿病の1例」

OP8-2 コーヘン 朋子 (長崎みなとメディカルセンター糖尿病・内分泌内科)

「劇症1型糖尿病様の代謝性アシドーシスと一過性の高血糖を認めた急性膵炎の一例」

OP8-3 中西 俊平 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

「クエチアピソフマル酸塩投与がKetosis prone type2 diabetes様の糖尿病発症に関与したと考えられた一例」

OP8-4 淵野 萌子 (長崎大学病院 内分泌・代謝内科)

「子に緩徐進行1型糖尿病の家族歴を有する抗PD-1抗体関連1型糖尿病の1例」

ランチョンセミナー 4

12:30～13:30

共催：サノフィ株式会社

座長：花房 俊昭 (堺市立総合医療センター)

演者：陣内 秀昭 (医療法人社団陣内会 陣内病院)

「新しい注射剤～ソリクア配合注の可能性～」

「インスリン100年～知って欲しい1型糖尿病～」

～第1部～ 特別講演 14:00～14:45

演者：島田 朗 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

「インスリン療法～その歴史から実際、そして将来展望まで～」

中山 ひとみ (久留米大学 / 筑後市立病院内分泌・代謝内科)

「1型糖尿病の治療 ～テクノロジーを活かして～」

～第2部～ シンポジウム 14:50～16:00

座長：菊池 透 (埼玉医科大学 小児科)

南 昌江 (医療法人 南昌江内科クリニック)

演者：錦戸 慎平 (長崎大学病院内分泌代謝内科)

「1型糖尿病と私～最も近くにいる相棒と17年間生きてみて～」

川述 里美 (社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 糖尿病センター)

「知って欲しい1型糖尿病～1型糖尿病と出会い・向き合い・付き合いながら共に生きる～」

田仲 駿太 (鹿屋体育大学 体育学部 スポーツ総合課程 4年 自転車競技部)

「仲間がいるから強くなる」